



►► Vol.32 表紙写真

上田市丸子の直売所「あさつゆ」の収穫感謝祭の様子。開店当時から行っているイベントだ。当日は、駐車場を全面開放。生産者自ら販売に立ち、特製豚汁の振る舞いをしたり、ゲームをしたり、生産者もお客様も、皆その雰囲気を楽しんでいる。この年は、バケツに入れたりんごの特別販売が大好評だった。

「あさつゆ」の原点は、昭和60年、農家数人で開業したキュウリの無人直売所だ。それからさまざまな活動があり、現在の店舗が開業、事業規模も拡大。今はスタッフを雇った委託販売となっているが、イベント時には、こうして生産者自ら販売に立つ機会を設けている。

(関連=特集「集落を守る直売所」P12)

# CONTENTS

## 特集 集落を守る直売所

地域の10年先を考える  
—秋津野直売所「きてら」

地域住民が自ら  
関わる交流拠点

—上田道と川の駅おとぎの里

「あさつゆ」があることで  
守られた農地がある

—上田市丸子農産物直売加工センター「あさつゆ」

## 田園回帰1%戦略

ごちやまぜ探索食記 鳥居青葉  
力キ

地域野菜あまから訪問記 信州大学学術研究院農学系准教授 松島憲一  
失われた村のきゅうりー

農家を訪ね VOL.29 高橋みづき

羽淵キウリー

ブドウ好き集合! ゼンちゃんぶあーむ

直売所に向けた野菜作り コスマニアム代表 中村敏樹

農の占景 瀧沢郁雄

農業に未来があるのか? 第16回 編集部 毛賀澤明宏

整う

売上データの分析・活用方法を探る 第16回 編集部 毛賀澤明宏

寄稿 道の駅たかの 根波裕治

田舎で働く若者 原英花

被災を「被災」のまま終わらせない!  
—7月豪雨災害「道の駅たかの」の取り組み

村のヒーロー「シユシユ」

地産地消の人々 VOL.32 全国農産物直売ネットワーク 森岡重紀

土から育てる VOL.21 編集部 毛賀澤明宏

離島だからこそ、直売所の強みを活かす

薬用人参を育てる土の力

農業機械の「いろは」 編集部 上島枝三子

一中村農園(長野県東御市) 中村真一さんに聞くー

スピードスプレーヤー

フードバンクの存在意義と課題

栽培履歴の記録・管理システム

農工大野見山教授の農業経済 VOL.32

鶏むね肉とりんごの炒り煮

フレーバンクの存在意義と課題

アグニコ作業簿

宝は農村にあり 農業を繋ぐ人たち

全国直売所訪問記 長野編

地域の取り組み、紹介します!

道の駅南アルプス村長谷 フームはせ

信州飯綱りんご学校

次号予告

書籍紹介

道の駅日義木曾駒高原 ささりんどう館

編集後記